



「小学校特別活動映像資料 学級活動編」

学級会の進め方や係活動など、学級活動のことが分かりやすく載っています！

それぞれのQRコードを読み取ってご活用ください！！



「小学校特別活動映像資料 児童会活動・クラブ活動編」

令和6年3月、各学校に配付されました。こちらもぜひご参考に！



特別活動の醍醐味

名古屋市学校教育研究会
特別活動研究部会 会長
野口 洋

日本の古民家に魅せられたあるドイツ人建築家があります。再生すべき古民家を購入し、一旦解体した後に、その梁や骨組みを生かしながら再度組み直し、古民家に新たな価値を付加して生まれ変わらせることに日々取り組んでいます。

そのドイツ人建築家曰く、「かつての日本家屋の多くは、梁に使われる木材を無理に真っ直ぐにするのではなく、本来その木材がもっている曲がりや反りを生かして組み合わせながら、バランスと強度を保ち耐震性を高め、豪雪に耐えていた」そうです。

これはある意味、『特別活動』によって高められる「人と人のつながり」に似ているのではないのでしょうか。集会活動などを通じて、子どもたちそれぞれがもつ長所や個性を生かしながら人間関係を築き、バランスや結びつきを高めたり深めたりしていくことにその醍醐味があるように思います。

本研究会が大切にしている「人と人のつながり」を高める醍醐味を是非みなさんにも味わっていただけたらと思います。

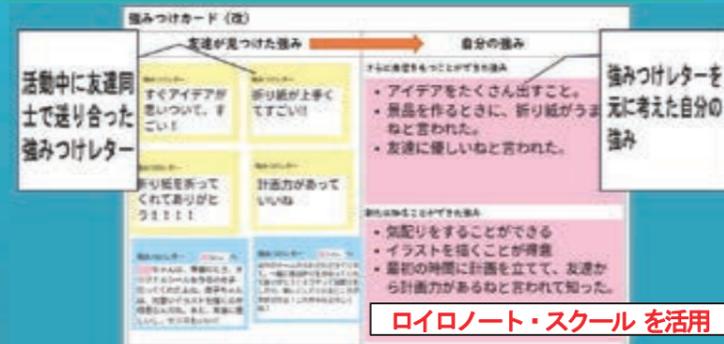
特別活動 アイデアコーナー(小学校)



児童が自分の強みに気付いて活動に取り組んでほしいなあ…

「強みを伝え合う評価活動」をしましょう。
互いの強みを伝え合うことで、自分の強みに自信をもてるようになります。

- ①学級での集会活動に取り組む。
- ②活動を通して、見つけた強みを友達に手紙にして伝える。
- ③友達からの手紙を基にして、自分の強みについて考える。



互いに強みを伝え合う評価活動に取り組むことで、自分の強みを再確認したり、新たに発見したりします。また、学級での集会活動を場に設定することで、友達の強みを見つけやすくなったり、自分の強みを生かす場になったりします。

実践紹介 学級の課題を捉えて、仲間と協働して主体的に解決しようとする子どもの育成 5年生

みんなの意見が反映された学級目標
発言力の強い子の意見だけでなく、全員の意見を反映させるためにワードクラウドで意見を可視化しました。



学級目標の理想の姿を定義化
どうなれば学級目標達成か具体的な姿から理想の姿を4項目にまとめました。
('信頼' '安心' '協力' '認め合い')

課題解決サイクルを意識した学級力向上大作戦

考えた解決案を実践

④24通りの日替わり目標を実践
日替わり目標を朝の会で確認し、実践していくことになる。

解決策を協議

③アイデアから解決案へ
「この学級で使えるんじゃない?」

自分たちのクラスの課題を捉えた子どもからは、自発的に解決案の話合いが起こった。そして、ケーススタディで考えた解決策を実践することに決定。

学級アンケートの実施

①第1回学級アンケート実施

学級アンケートを実施したところ「信頼」が低く、ミスを責められると思っていることが分かった。この状態は円滑な話し合いは難しいと判断。

アンケート結果から課題を捉える

②ケーススタディ
「自分たちの課題なのか」

あえて「自分事」とせず、架空の学級の課題「ケーススタディ」として話し合った。→他人事として話し合うため、発言を責められることも少なく、子どもの議論は通常より活発に。

理想の姿を定義化したことで、子どもが目標を意識できました。アンケートから課題を捉えることで、子どもたちは主体的に解決できます。活動を繰り返すことで、主体的な子どもたちの姿を見ることができました。



八熊小学校 松野 雄仁郎先生

『特別活動を学び合おう!』 6月14日(金)

様々な学校での実践紹介から、明日からの指導に生かすことを「学び合う会」です。会員以外の若手の先生方も多数参加しました。

アクティビティの紹介 協力して課題に取り組む人間関係の素地づくり

握手で関係性を広げながら、友達と協力して「キラー」を探す「握手キラー」
学級の中にいる複数のキラーを握手しながら探す「握手キラー」。キラーは、握手の際に指でコチョコチョして周りの人を倒していきます。倒された仲間の「うわああ」という声をヒントに協力してキラーを探します。普段関わらない人ともゲームだから握手できる。心の距離もぐっと近づくアクティビティです。



活動紹介・情報交換会 グループに分かれての学習・情報交換

自分の「学びたい!」からテーマを選んでいく新たなスタイル!

「教室環境」「当番・係活動」「朝の会」「認め合い」の中から参加された方が学習したいテーマを3つ選び、グループに分かれて学び合いました。多くのブースで実践事例や具体物を通して、体験的に学ぶことができました。活動紹介・情報交換を通して、明日からの指導に生かすこと、指導のポイントなどについて、ヒントを得ることができました。



『学級活動実技研修会』 8月5日(月)

猛暑の夏休み。「学級活動を学びたい!」というたくさんの先生方と研修会を行いました。

「クラス会議」で学級目標達成への土台作り

◀「クラス会議」の準備は、シンプル!▶

- ①時間設定:10~15分程度:朝の会でもできるよ!
- ②トーキングスティック:話す人だけが持つボタン
- ③議題用紙:「提案者の名前を書く」「人ではなく問題に目を向けさせること」がポイント!



◀「クラス会議」の進め方▶

- ①輪になる:教師も輪に加わり活動することも大切
- ②議題の話合い:パスはOK!話はしっかり聞く!

学級目標の達成につながる認め合い活動

◀そもそも、認め合い活動はなぜ必要?▶

子どもの自己肯定感の向上や、よりよい関係づくりにつながります。また、学級目標とリンクさせることで集団としての成長を実感できます。

◀学級目標の達成につながる認め合い活動のポイント▶

- ①認め合いたい視点を学級目標とリンクさせる!
- ②多様な形態で行う!→ペア、グループ全体で!
- ③認め合ったことを形で残し、蓄積していく!→視覚化!



少人数での話し合い

まだ学級の前で意見が言えない子が多いな...
学級会をやらせたことないな...
初めから、全体で話し合わなくても大丈夫です♪少人数の話し合いを何度か繰り返し、子どもたちが話し合いの流れ(出し合う→比べ合う→まとめる)を理解することが大切です。

学級目標の振り返り

学級目標を決めて、掲示して満足していませんか?振り返って、達成度を視覚化することが大切!

- 1 ロイロノートのアンケート機能
 - 2 レーダーチャート
 - 3 スカイメニュークラウドのポジショニング機能
- など使ってみましょう!